

平成31年度入試（推薦入試Ⅰ）試験問題

小論文（出題意図）

《教育学部 学校教育課程Ⅱ類》

問題文は、中根千枝著『タテ社会の人間関係』の中の一部である。日本人の集団意識を、インド人などの集団意識と比較した文章を取りあげた。日本人の集団意識としての「ウチ」は、「ヨソ」に対立する概念で、外部を排除し、仲間だけでまとまろうとする自己中心的な意識を表わす。それに対して、インド人などの集団意識は、自分たちの集団を社会に多くある集団の一つとして認識し、他の集団とも円滑な関係を築こうとする意識を表しているとされる。

その文章を正確に読み取り、それに対する自分の考えを適確に表現できる能力を評価する。特に、読解した内容を定められた文字数内で適切に表現しているか、本文に齟齬せず自分の意見が述べられているか、十分な文章表現能力が認められるか、の3点を重視する。

問1では、文章の主題である「ウチ」と「私たち」の違いを読み取り、それを本文と齟齬せずに、定められた文字数内で、適切に表現できるかを評価する。

問2では、文章の基本主張である「集団のふたつのあり方」を読み解いた上で、それに対する自分の考えを、定められた文字数内で、適確に表現できる能力を評価する。また、十分な文章表現能力が認められるかを評価する。